



2024年11月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月9日

上場会社名 アヲハタ株式会社 上場取引所 東
コード番号 2830 URL <https://www.aohata.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 範雄
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営本部長 (氏名) 石橋 弘行 TEL 0846-26-0111
定時株主総会開催予定日 2025年2月20日 配当支払開始予定日 2025年2月21日
有価証券報告書提出予定日 2025年2月21日
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期の連結業績（2023年12月1日～2024年11月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期	20,513	1.1	386	12.6	400	△5.3	289	30.0
2023年11月期	20,287	3.9	342	△1.2	422	△5.8	223	△3.5

(注) 包括利益 2024年11月期 344百万円 (△27.1%) 2023年11月期 472百万円 (48.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年11月期	35.14	—	2.1	2.3	1.9
2023年11月期	27.04	—	1.7	2.4	1.7

(参考) 持分法投資損益 2024年11月期 -百万円 2023年11月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年11月期	17,189	13,614	79.2	1,649.37
2023年11月期	17,062	13,421	78.7	1,626.68

(参考) 自己資本 2024年11月期 13,614百万円 2023年11月期 13,421百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年11月期	1,748	△35	△451	2,561
2023年11月期	1,692	△178	△950	1,315

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年11月期	—	10.00	—	10.00	20.00	164	74.0	1.2
2024年11月期	—	10.00	—	10.00	20.00	165	56.9	1.2
2025年11月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		55.8	

3. 2025年11月期の連結業績予想（2024年12月1日～2025年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	2.4	400	3.6	426	6.4	296	2.1	35.86

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年11月期	8,292,000株	2023年11月期	8,292,000株
2024年11月期	37,525株	2023年11月期	41,407株
2024年11月期	8,253,548株	2023年11月期	8,249,909株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(参考) 個別業績の概要

2024年11月期の個別業績 (2023年12月1日～2024年11月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期	19,954	△0.2	367	△25.2	396	△26.6	110	△53.2
2023年11月期	19,985	4.4	491	0.6	539	△2.2	236	△29.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期	13.41	—
2023年11月期	28.67	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年11月期	17,046	13,089	76.8	1,585.78
2023年11月期	17,321	13,113	75.7	1,589.37

(参考) 自己資本 2024年11月期 13,089百万円 2023年11月期 13,113百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(4) 中長期的な会社の経営戦略及び対処すべき課題	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17
(1) 役員の変動	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

[当期の経営成績]

①業績全般

当連結会計年度における国内経済は、雇用・所得の改善が進む中、緩やかな回復基調が続きました。一方で不安定な国際情勢による地政学リスク、輸入コストおよびエネルギーコストの高止まり等により、消費マインドの改善には足踏みが見られました。

このような状況のなか、当社グループは2022年度からの中期経営計画の最終年度として、「フルーツのアヲハタ」実現へ向けた取り組みを進めてまいりました。

売上につきましては、産業用および生産受託・その他における不採算商品の見直しによる売上減少もありましたが、家庭用のジャム・スプレッドが好調を維持しました。また、育成している冷凍フルーツ加工品も売上が伸長し、売上高は205億13百万円（前期比1.1%増）となりました。

利益につきましては、原材料や物流費などの大きなコストアップ影響や、育成商品への継続的なマーケティング費用の投入がありましたが、家庭用の売上増加や生産性向上による増益効果により、営業利益は3億86百万円（前期比12.6%増）となりました。一方、外貨建て資産の為替差損により、経常利益は4億円（前期比5.3%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、体質改善を進める中、固定資産売却益などにより2億89百万円（前期比30.0%増）となりました。

②製品等の区分別の営業概況

(家庭用)

家庭用につきましては、「アヲハタ・55」シリーズや「ヴェルデ・ホイップ」、「ヴェルデ・トーストスプレッド」をはじめとした基幹商品の販売が伸長しました。

また、新たな需要創出を目指している「アヲハタ・Spoon Free」や、育成している冷凍フルーツ加工品「アヲハタ・くちどけフローズン」も貢献し、増収となりました。

この結果、家庭用の売上高は126億70百万円（前期比6.2%増）となりました。

(産業用)

産業用につきましては、外食向けの新規採用もありましたが、不採算商品の見直しによる売上減少の影響などにより、産業用の売上高は47億24百万円（前期比11.2%減）となりました。

(生産受託・その他)

生産受託につきましては、不採算商品の見直しを進める一方、介護食「キューピー・やさしい献立」が伸長しました。また、海外での売上伸長もあり、生産受託・その他の売上高は31億19百万円（前期比2.7%増）となりました。

〔次期の見通し〕

次期の当社グループを取り巻く経営環境につきましては、気候変動の影響による果実原料需給のひっ迫、不安定な国際情勢による原油相場の高止まり、物流費や人件費の上昇など、コスト面では厳しい経営環境の常態化が想定されます。

このような状況のなか、当社グループは、2024年12月からの4年間を対象とした中期経営計画を策定し、持続的にフルーツで世界の人を幸せにするために、ジャム一極集中から脱却していく足場を創造し、成長へつなげてまいります。

家庭用は、「アヲハタ・55」シリーズが発売55周年を迎えます。お客様への感謝の意を込めて、商品、プロモーションの両面から市場活性化策を展開します。また、冷凍フルーツ加工品にリソースを投入し、今後の成長への足場づくりを進めます。

産業用は、引き続き、利益体質の強化を進めてまいります。果実原料調達コストの上昇を抑えるとともに、生産革新によるコスト低減を進めてまいります。

次期の業績につきましては、売上高は210億円、営業利益は4億円、経常利益は4億2600万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2億9600万円を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億2700万円増加し171億8900万円となりました。資産の増減の主な要因は、現金及び預金の増加12億4600万円、受取手形及び売掛金の増加5億4800万円、原材料及び貯蔵品の減少10億5000万円、機械装置及び運搬具の減少3億1300万円、商標権の減少2億1000万円、建物及び構築物の減少1億3400万円などです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ6500万円減少し35億7500万円となりました。負債の減少の主な要因は、長期借入金の減少2億8400万円、未払金の増加2億9000万円などです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億9300万円増加し136億1400万円となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加1億2400万円、退職給付に係る調整累計額の増加7200万円などです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ12億4600万円増加し、25億6100万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、17億4800万円（前年度は16億9200万円の収入）となりました。主な要因は、棚卸資産の減少額9億3300万円、減価償却費8億1000万円、税金等調整前当期純利益4億3100万円、売上債権の増加額5億5000万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、3500万円（前年度は1億7800万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出2億2000万円、関係会社の清算による収入1億2500万円、有形固定資産の売却による収入7200万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、4億5100万円（前年度は9億5000万円の支出）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出2億8500万円、配当金の支払額1億6400万円などによるものであります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりです。

	2020年 11月期	2021年 11月期	2022年 11月期	2023年 11月期	2024年 11月期
自己資本比率 (%)	66.5	72.8	74.1	78.7	79.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	104.0	109.7	114.0	121.3	124.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	154.2	91.4	—	63.3	44.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	146.6	231.1	—	156.5	1,744.8

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
4. 2022年11月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率およびインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識しております。利益配分につきましては、安定的な配当の継続を基本としつつ、利益成長に基づく増配も視野に入れ、収益性の向上と経営効率を高める取り組みに努めてまいります。また、内部留保につきましては、今後の経営環境および長期事業展開に対応し、成長分野への投資などに有効活用していきたいと考えております。

当期の期末配当金につきましては、2024年1月10日開示の「2023年11月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載のとおり、1株につき10円とさせていただきます。これにより中間配当金（1株につき10円）と合わせまして、年間配当金は1株につき20円となります。

次期の配当金につきましては、中間・期末とも1株当たり10円、年間20円とさせていただきます。また、株主優待制度として、毎事業年度末現在、100株以上1,000株未満ご所有の株主様に対して1,000円相当、1,000株以上ご所有の株主様に対して3,000円相当の当社製品詰合せを贈呈することといたしております。

(4) 中長期的な会社の経営戦略及び対処すべき課題

①中長期的な基本方針と主な取り組み

当社グループは、2021年12月からの3年間の中期経営計画が終了しました。厳しい逆風環境下ではありましたが、家庭用商品の2度の価格改定や生産革新、販管費抑制に取り組んでまいりました。

その中で積み重ねてきた経営体力や、明確になった経営課題を元に、新たに2024年12月から4年間の中期経営計画を策定しました。2018年の創立70周年を機に掲げた、2028年ビジョン「フルーツで世界の人を幸せにする」をめざし、私たちの強みとなるリソースを活用することで、ジャム一極集中から脱却していく足場を創造し、成長へと繋いでまいります。チェンジとしてビジネスモデル転換、チャレンジとしてブランド価値向上を、「フルーツのアヲハタ」の実現に向けて推進してまいります。なお、本計画における取り組み課題は以下のとおりです。

1. 基幹のジャム・スプレッド事業は、マーケティングを強化、生産性と価値を磨き、シェアを盤石化します。
2. 手応えを得ている冷凍フルーツ加工品を育成するとともに、新領域に挑戦することで、国内2つめの柱を構築します。
3. 国内向け原料供給拠点としてコストを磨くとともに、3つめの柱として海外市場での成長に挑戦します。

あわせて、持続可能な経営基盤の強化として、環境への配慮、心身の健康への貢献、人的資本価値の向上を進めてまいります。

②目標とする経営指標

当社グループは、前中期経営計画における達成指標として、売上高営業利益率6.5%、自己資本当期純利益率（ROE）7%以上を目標としておりましたが、原材料、物流費などの上昇の影響もあり、未達となりました。

今中期経営計画では、売上高営業利益率6.0%、自己資本当期純利益率（ROE）6.5%以上を目標としております。なお、配当については、上記「(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」に記載のとおり、安定的な配当の継続を基本としつつ、利益成長に基づく増配も視野に入れ、収益性の向上と経営効率を高める取り組みに努めてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当連結会計年度 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,315,675	2,561,937
受取手形及び売掛金	3,517,584	4,065,619
商品及び製品	1,599,805	1,700,974
原材料及び貯蔵品	3,702,075	2,651,849
その他	255,451	222,683
流動資産合計	10,390,593	11,203,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,992,510	6,881,341
減価償却累計額	△5,404,619	△5,427,501
建物及び構築物 (純額)	1,587,891	1,453,839
機械装置及び運搬具	8,354,855	8,329,098
減価償却累計額	△6,561,076	△6,849,142
機械装置及び運搬具 (純額)	1,793,778	1,479,956
土地	1,349,042	1,386,786
建設仮勘定	75,924	75,331
その他	979,655	982,548
減価償却累計額	△898,544	△913,850
その他 (純額)	81,110	68,697
有形固定資産合計	4,887,747	4,464,612
無形固定資産		
商標権	1,054,225	843,380
ソフトウェア	46,033	32,411
その他	19,712	19,505
無形固定資産合計	1,119,971	895,297
投資その他の資産		
投資有価証券	192,201	198,468
退職給付に係る資産	—	123,844
繰延税金資産	251,280	186,099
その他	220,371	118,459
投資その他の資産合計	663,853	626,871
固定資産合計	6,671,572	5,986,782
資産合計	17,062,165	17,189,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当連結会計年度 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,440,306	1,457,541
1年内返済予定の長期借入金	285,852	284,888
未払金	508,229	717,795
未払法人税等	87,527	69,515
賞与引当金	21,596	23,696
役員賞与引当金	5,276	5,580
その他	404,066	454,947
流動負債合計	2,752,854	3,013,964
固定負債		
長期借入金	784,888	500,000
退職給付に係る負債	42,247	—
資産除去債務	60,332	60,401
その他	802	802
固定負債合計	888,270	561,203
負債合計	3,641,124	3,575,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	915,100	915,100
資本剰余金	1,302,609	1,309,139
利益剰余金	10,827,730	10,952,667
自己株式	△84,538	△76,718
株主資本合計	12,960,902	13,100,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,487	17,848
繰延ヘッジ損益	△1,697	10,508
為替換算調整勘定	75,741	40,907
退職給付に係る調整累計額	372,607	445,226
その他の包括利益累計額合計	460,139	514,491
純資産合計	13,421,041	13,614,679
負債純資産合計	17,062,165	17,189,847

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
売上高	20,287,135	20,513,627
売上原価	15,204,583	15,472,503
売上総利益	5,082,551	5,041,124
販売費及び一般管理費	4,739,825	4,655,062
営業利益	342,726	386,061
営業外収益		
受取利息	1,744	4,996
受取配当金	10,140	3,151
受取賃貸料	21,922	21,922
受取ロイヤリティー	7,878	7,285
受取保険金	607	50
技術指導料	7,580	8,604
為替差益	43,711	—
その他	16,544	7,235
営業外収益合計	110,128	53,246
営業外費用		
支払利息	12,013	2,978
賃貸費用	11,114	12,190
固定資産除却損	5,717	13,304
為替差損	—	5,726
その他	1,452	4,757
営業外費用合計	30,297	38,957
経常利益	422,557	400,351
特別利益		
固定資産売却益	—	39,863
関係会社清算益	—	17,499
特別利益合計	—	57,362
特別損失		
減損損失	25,707	—
固定資産圧縮損	—	26,531
特別損失合計	25,707	26,531
税金等調整前当期純利益	396,850	431,182
法人税、住民税及び事業税	128,850	115,060
法人税等調整額	44,886	26,132
法人税等合計	173,737	141,193
当期純利益	223,112	289,988
親会社株主に帰属する当期純利益	223,112	289,988

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
当期純利益	223,112	289,988
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,823	4,361
繰延ヘッジ損益	1,649	12,205
為替換算調整勘定	36,157	△34,834
退職給付に係る調整額	204,906	72,618
その他の包括利益合計	249,537	54,351
包括利益	472,649	344,340
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	472,649	344,340

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	915,100	1,295,191	10,769,604	△89,848	12,890,046
当期変動額					
剰余金の配当			△164,986		△164,986
親会社株主に帰属する当期純利益			223,112		223,112
自己株式の取得				△2,915	△2,915
譲渡制限付株式報酬		7,418	—	8,226	15,644
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	7,418	58,126	5,310	70,855
当期末残高	915,100	1,302,609	10,827,730	△84,538	12,960,902

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	6,663	△3,346	39,583	167,700	210,602	13,100,649
当期変動額						
剰余金の配当						△164,986
親会社株主に帰属する当期純利益						223,112
自己株式の取得						△2,915
譲渡制限付株式報酬						15,644
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,823	1,649	36,157	204,906	249,537	249,537
当期変動額合計	6,823	1,649	36,157	204,906	249,537	320,392
当期末残高	13,487	△1,697	75,741	372,607	460,139	13,421,041

当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	915,100	1,302,609	10,827,730	△84,538	12,960,902
当期変動額					
剰余金の配当			△165,052		△165,052
親会社株主に帰属する当期純利益			289,988		289,988
自己株式の取得				△570	△570
譲渡制限付株式報酬		6,529	—	8,391	14,920
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	6,529	124,936	7,820	139,286
当期末残高	915,100	1,309,139	10,952,667	△76,718	13,100,188

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	13,487	△1,697	75,741	372,607	460,139	13,421,041
当期変動額						
剰余金の配当						△165,052
親会社株主に帰属する当期純利益						289,988
自己株式の取得						△570
譲渡制限付株式報酬						14,920
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,361	12,205	△34,834	72,618	54,351	54,351
当期変動額合計	4,361	12,205	△34,834	72,618	54,351	193,638
当期末残高	17,848	10,508	40,907	445,226	514,491	13,614,679

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	396,850	431,182
減価償却費	906,019	810,141
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△398	2,100
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,919	303
退職給付に係る資産負債の増減額	△9,369	△59,767
受取利息及び受取配当金	△11,884	△8,148
支払利息	12,013	2,978
為替差損益 (△は益)	△48,336	16,412
減損損失	25,707	—
固定資産除却損	5,717	13,304
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△39,863
固定資産圧縮損	—	26,531
関係会社清算損益 (△は益)	—	△17,499
受取保険金	△607	△50
売上債権の増減額 (△は増加)	40,242	△550,040
棚卸資産の増減額 (△は増加)	363,029	933,981
仕入債務の増減額 (△は減少)	50,775	20,906
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△3,857	△9,651
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	34,320	271,520
その他	△22,101	△362
小計	1,742,039	1,843,979
利息及び配当金の受取額	12,164	15,634
利息の支払額	△10,815	△1,001
保険金の受取額	607	50
法人税等の支払額	△86,338	△125,624
その他の収入	34,690	15,173
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,692,347	1,748,212
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△172,829	△220,853
無形固定資産の取得による支出	△2,942	△16,167
有形固定資産の除却による支出	△250	△8,494
有形固定資産の売却による収入	—	72,267
投資有価証券の取得による支出	△152	—
投資有価証券の売却による収入	62	—
関係会社の清算による収入	—	125,552
短期貸付けによる支出	△223	△87
関係会社貸付金の回収による収入	—	47,535
長期貸付金の回収による収入	20,162	—
その他	△22,321	△35,188
投資活動によるキャッシュ・フロー	△178,493	△35,436
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△500,000	—
長期借入金の返済による支出	△285,852	△285,852
自己株式の取得による支出	△293	△570
配当金の支払額	△164,117	△164,868
財務活動によるキャッシュ・フロー	△950,262	△451,291
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,430	△15,221
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	577,022	1,246,262
現金及び現金同等物の期首残高	738,653	1,315,675
現金及び現金同等物の期末残高	1,315,675	2,561,937

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(1) 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	家庭用	産業用	生産受託 ・その他	合計
外部顧客への売上高	11,929,963	5,320,760	3,036,412	20,287,135

(2) 地域ごとの情報

①売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

②有形固定資産

(単位：千円)

日本	チリ	中国	合計
4,379,256	461,245	47,246	4,887,747

(3) 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
加藤産業株式会社	4,762,523	食品事業
キューピー株式会社	2,759,689	食品事業
三菱食品株式会社	2,133,245	食品事業

当連結会計年度（自 2023年12月1日 至 2024年11月30日）

(1) 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	家庭用	産業用	生産受託 ・その他	合計
外部顧客への売上高	12,670,579	4,724,009	3,119,039	20,513,627

(2) 地域ごとの情報

①売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

②有形固定資産

(単位：千円)

日本	チリ	中国	合計
4,022,607	395,843	46,162	4,464,612

(3) 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
加藤産業株式会社	5,057,038	食品事業
キューピー株式会社	2,663,247	食品事業
三菱食品株式会社	2,266,663	食品事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年12月1日 至 2023年11月30日）

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年12月1日 至 2024年11月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年12月1日 至 2023年11月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年12月1日 至 2024年11月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年12月1日 至 2023年11月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年12月1日 至 2024年11月30日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
1株当たり純資産額	1,626.68円	1,649.37円
1株当たり当期純利益	27.04円	35.14円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	223,112	289,988
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	223,112	289,988
普通株式の期中平均株式数(株)	8,249,909	8,253,548

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動 (2025年2月20日付)

① 代表取締役の変動

1) 新任代表取締役候補

氏名	新役職名	現役職名
上田 敏哉	代表取締役 社長 海外本部担当	キューピー株式会社 執行役員 生産本部長

2) 退任予定代表取締役

氏名	新役職名	現役職名
山本 範雄	(退任後、相談役に就任予定)	代表取締役 社長 海外本部担当

② 監査役の変動

1) 新任監査役候補

氏名	新役職名	現役職名
稗田 さやか	社外監査役	(表参道総合法律事務所 弁護士)

2) 退任予定監査役

氏名	新役職名	現役職名
松居 智子	—	社外監査役